

目標別重点取組項目

白石区が魅力あるまちづくりを進めて行くために掲げた6つの目標ごとに、重点取組項目をまとめました。

1 区民とともにふれあい信頼し合えるまちにします。

◆区民の視点に立った広報の見直し◆

- ・ 広報さっぽろ区民のページの充実を図るため、読者モニター制度を継続実施いたします。
- ・ リニューアルした「白石区公式ホームページ」の積極的活用と内容の充実を図ります。

◆窓口サービスアップの充実◆

- ・ 昨年度に引き続き、サービスアップ活動を推進し、窓口サービスの向上を目指します。

2 まちづくりの主人公として区民が活躍できるまちにします。

◆自主防災活動の支援◆

- ・ 自主防災活動の中心的な役割を担う人材育成を目的とした、防災リーダー研修会を開催します。

◆地域における情報発信機能の強化◆

- ・ 地域ネットワーク型まちづくり組織（まちづくり協議会）による地域情報誌やホームページの作成などの地域の情報発信を支援します。

◆まちづくり人材の発掘・育成◆

- ・ より多くの方にまちづくり活動へ参加してもらうことを目的に、「まちづくりサポーター登録育成事業」を実施します。
- ・ 地域のまちづくり活動を促進するため、身近なテーマを題材とした講座を開催します。
- ・ まちづくりリーダー養成講座「まちづくり善俗堂」を継続して実施します。

◆まちづくり協議会の防犯・防災、環境美化などの取り組みへの支援◆

- ・ まちづくり協議会における地域問題の解決に向けての取り組みなどに対して助成金の交付などの支援を行うほか、各地域の取り組みなどに関する情報交換会を開催します。



▲北東白石まちづくり委員会作成の地域情報誌「北の郷里」

3 歴史文化の継承と新たなふるさと文化の育つまちにします。

◆少子高齢化及びノーマライゼーション*の視点から、地域と連携した「まちづくり」の推進◆

- ・ 「白石区ふるさとまつり」に、障がいのある方の活動をアピールできる場を設けることで、ノーマライゼーションを促進します。
- ・ 少子高齢化社会に対応していくため、地域での子育てを支える人材の育成、ボランティア、地域団体の活動をします。

◆まちづくり人材の発掘・育成◆（再掲）

※：障がいのある方などが地域で普通の生活を営むことを当然とする福祉の基本的な考え

4 みんなが健康で住みやすいやすらぎのあるまちにします。

◆障がいのある方や子どもに関する部門での保健・福祉・医療の連携強化◆

- ・ 障がいのある方に関する業務や子どもに関する業務窓口をそれぞれ集約し、業務の効率的・効果的執行により市民サービスを向上させます。

◆少子高齢化及びノーマライゼーションの視点から、地域と連携した「まちづくり」の推進◆（再掲）

5 みんなでつくる安全で安心なまちにします。

◆協働による「つるつる路面」転倒防止の推進◆

- ・ 凍結路面へのすべり止め材の散布を手軽にできるように、区民と地域団体などとの協働で、空ペットボトルなどを利用したコロバースボトルの普及促進を図ります。

◆自主防災活動の支援◆（再掲）

◆まちづくり協議会の防犯・防災、環境美化などの取り組みへの支援◆（再掲）



▲空ペットボトルを活用したコロバースボトル

6 地域の個性を活かし環境と調和したまちにします。

◆地域環境活動の支援◆

- ・ 区民や地域団体が環境活動の一環として、道路、公園、河川などの清掃活動を実施する際に、ごみ袋、軍手等の清掃用品を提供し、環境活動への支援、さらなる活性化を図ります。

◆まちづくり協議会の防犯・防災、環境美化などの取り組みへの支援◆（再掲）

◆協働による「つるつる路面」転倒防止の推進◆（再掲）